

## 第 2 期アクションプラン(案)に対する意見

**意見 1** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P6 の「取組方針」と「ロードマップ」について、内容が市民に向けられたものとなっている。岐阜市でも村山川の事例のように、事業や工事等、生物多様性への取組を行っているので、行政内での取組についても示すとよい。

**回 答** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P6 の「取組方針」に、「庁内・関係行政機関への周知・啓発を行う」の文言を追加しました。

**意見 2** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P6 の「認知度の算出方法」について、アンケートの母数が少ないと、「岐阜市まるごと環境フェア」来場者という環境に何らかの興味を持つ人々に偏るので、岐阜市全体として考えるのは問題があるのではないか。

**回 答** 2018 年度までの生物多様性アクションプラン進捗状況及び点検・評価においては、「認知度の算出方法」が「岐阜市まるごと環境フェア」来場者 500 人へのアンケート調査結果のみですが、2019 年度より、ぎふメディアコスモス来館者 500 人へのアンケート調査結果を追加しております。母数を倍増させ、一般市民目線を取入れることで調査対象の偏りを緩和し、より市民意識に近い算出方法としました。

また、第 1 期アクションプランにおいては、ロードマップが「生物多様性の認知度の向上」のみでしたが、第 2 期アクションプラン(案)では、「環境教育を 15 回以上/年実施します」を加え、2 つの指標を合わせて評価できるように改善しております。

それに加え、第 2 期アクションプランでは、資料 3 第 2 期アクションプラン年次報告書記載(案)において、「取組による効果」を追加し、ロードマップ指標だけでは、読み取れない効果についても記載し、総合的な評価を行えるようにしました。

**意見 3** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P7、P8 の「ロードマップ」について、取組回数を増加させることよりも、取組内容を重視する点を強調するとよい。

**回 答** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P7、P8 の「取組方針」に、「連携ネットワークの拡大に繋がるよう取組内容を重視し、以下の取組を行う」の文言を追加しました。

なおロードマップ指標は、取組内容を重視した上で行う取組回数を設定しており、取組回数を基準値より増加させることを目的としないため、P7、P8 のロードマップ指標内の基準値を削除しました。

**意見 4** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P9 の「基本方針」について、「生物多様性の保全と再生に取り組めます」となっているが、個別目標個票 C1 は「再生」との関わりが弱いのではないか。

**回 答** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P9 で取り組む「岐阜市の自然情報調査」の実施及びレッドリスト等のあり方の検討につきましては、これらの取組の成果が、以降のすべての生物多様性関連施策の基礎資料として活用されるものであり、「保全」のみならず「再生」にも資する取組と考えています。

**意見 5** 資料 2 第 2 期アクションプラン(案) P10 の「ロードマップ」について、指標が「1回以上/年実施」となっているが、生物多様性関連産業は範囲が広いので、「2回以上/年実施」にしてはどうか。

**回 答** 2019 年度までは専門部会にて調査、検討を重ね、2020 年度から産業と生物多様性の関連についての周知・啓発に着手予定であるため、当面は年1回以上実施する事を目標とします。2020 年度は、普及・活用部会からの意見提言を受け委員会内で意見交換を行い、市民に意見を求めるためのワークショップを行う道筋を立てていきたいと考えております。産業と生物多様性の関連についての周知・啓発の機会を、市役所が実施回数を増加させていくのではなく、周知・啓発を行う中で機運を醸成し、実施回数が増加していくものと考えますので、委員の皆様にもご協力いただき、実施回数を増加できるよう取組んでまいります。

**意見 6** 資料 3 第 2 期アクションプラン年次報告書記載(案)の「3年間のロードマップ」と「取組による効果」について、指標に対する実績値をアウトプット、取組による効果をアウトカムと考えればよいか。

**回 答** 指標に対する実績値はアウトプット、取組による効果はアウトカムとの考えで相違ありません。

**意見 7** 資料 3 第 2 期アクションプラン年次報告書記載(案)の「取組による効果」に「基本方針や目標に一致した成果を記載する」とあるが、それだと想定していた以上の効果を記載しにくいので、「基本方針や目標に一致した成果や、取組に起因して得られた成果を記載する」とした方が、取組全体の評価につながると考える。

**回 答** 資料 3 第 2 期アクションプラン年次報告書記載(案)の「取組による効果」を、「基本方針や目標に一致した効果や、取組に起因して得られた効果を記載する」と文言を修正しました。